

東ヌサトゥンガラ州における火山の噴火の影響(空港閉鎖・航空機運航の乱れ)

令和6年11月13日(総24第51号)

在デンパサール日本国総領事館

- 東ヌサトゥンガラ州東フローレス県に所在する Lewotobi Laki-Laki(レウオトビ ラキラキ)山の噴火が続いており、その影響からフローレス島のコモド(ラブアンバジヨ)空港を含む複数の空港が断続的に閉鎖されています。
- また、ングラライ(デンパサール)空港について、閉鎖はされていないものの、航路や出発地、航空会社によっては、大幅な遅延や欠航、当地に向かって出発後の引き返しが発生しています。
- 空港の閉鎖等について、噴煙、降灰の状況(風向き)によって検討されるため、非常に流動的です。また、噴火活動終息の見通しは不明です。航空会社の運行情報を逐次確認し、最新情報の入手に努めて下さい。

(了)